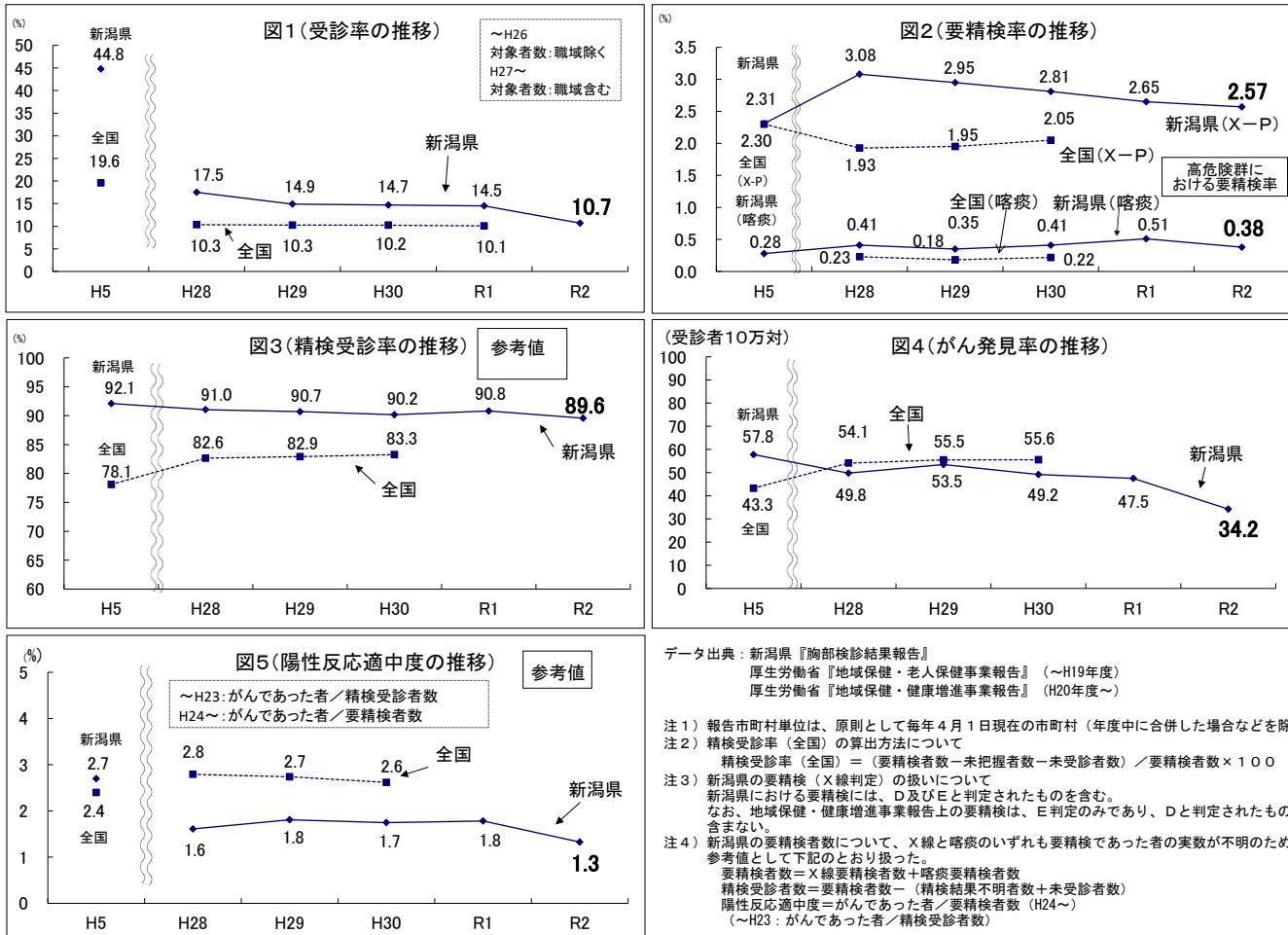


3 肺がん検診 肺がん検診結果の推移

	H5	H28	H29	H30	R1	R2
対象者数	787,512	1,264,086	1,454,475	1,454,912	1,454,277	1,448,936
受診者数	352,775	221,057	216,986	213,342	210,562	154,773
受診率 (%)	44.8	17.5	14.9	14.7	14.5	10.7
市部・受診部位別状況別						
市部対象者数	498,225	1,212,663	1,401,499	1,402,287	1,400,107	1,397,068
市部受診者数	167,088	208,894	205,261	202,052	199,663	145,531
受診率 (%)	33.5	17.2	14.6	14.4	14.3	10.4
町村部対象者数	289,287	51,423	52,976	52,625	52,170	51,868
町村部受診者数	185,687	12,163	11,725	11,290	10,899	9,242
受診率 (%)	64.2	23.7	22.1	21.5	20.9	17.8
胸部X線検査						
胸部X線受診者数	352,577	221,057	216,986	213,342	210,562	154,773
要精検者数	8,140	6,807	6,395	5,992	5,589	3,984
要精検率 (%)	2.31	3.08	2.95	2.81	2.65	2.57
精検受診者数		6,272	5,862	5,450	5,127	3,609
精検受診率 (%)		92.1	91.7	91.0	91.7	90.6
喀痰細胞診※						
対象者数(高危険群)	43,397	33,407	33,302	32,749	32,068	20,458
採痰者数(高危険群)	21,144	5,316	5,091	4,637	4,024	2,896
採痰率 (%)	48.7	15.9	15.3	14.2	12.5	14.2
要精検者数(高危険群)	60	22	18	19	22	11
要精検率 (%) [高危険群における要精検率]	0.28	0.41	0.35	0.41	0.55	0.38
精検受診者数(高危険群)		11	14	15	19	8
精検受診率 (%)		50.0	77.8	78.9	86.4	72.7
発見方法別						
がんであった者	204	110	116	105	100	53
X線	178	108	111	100	98	50
喀痰	20	1	3	3	0	2
X線+喀痰	6	1	2	2	2	1
がん発見率(受診者10万人対)	57.8	49.8	53.5	49.2	47.5	34.2
一般群	33.6	37.2	40.6	34.5	28.7	25.2
高危険群	229.7	165.2	121.7	127.7	149.5	83.5
がんの疑いのある者	83	269	354	272	379	240
精検結果不明者	387	79	64	48	51	43
精検未受診者	277	558	533	544	465	374

※R1年度より、高危険群の対象者から、「最近6ヶ月以内に血痰のあった者」を除いている。



データ出典：新潟県『胸部検査結果報告』

厚生労働省『地域保健・老人保健事業報告』（～H19年度）

厚生労働省『地域保健・健康増進事業報告』（H20年度～）

注1) 報告市町村単位は、原則として毎年4月1日現在の市町村（年度中に合併した場合などを除く）

注2) 精検受診率（全国）の算出方法について
精検受診率（全国）＝（要精検者数－未把握者数）／要精検者数 × 100

注3) 新潟県の要精検（X線判定）の扱いについて
新潟県における要精検には、D及びEと判定されたものを含む。
なお、地域保健・健康増進事業報告上の要精検は、E判定のみであり、Dと判定されたものは含まれない。

注4) 新潟県の要精検者数について、X線と喀痰のいずれも要精検であった者の実数が不明のため、参考値として下記のとおり扱った。

要精検者数＝X線要精検者数+喀痰要精検者数

精検受診者数＝要精検者数－（精検結果不明者数+未受診者数）

陽性反応適中度＝がんであった者／要精検者数（H24～）

（～H23: がんであった者／精検受診者数）